

2024 年 4 月 16 日

## 東北・新潟 7 県と連携して国際食品総合見本市「THAIFEX2024」へ初参加 ～東北・新潟の 7 銘柄のコメによる商談～

東北経済連合会（会長：増子次郎 以下、東経連）は、東北・新潟 7 県との官民による広域連携の下、5 月 28 日（火）から 6 月 1 日（土）にかけてタイの首都・バンコクで開催される東南アジア最大級の国際食品総合見本市「THAIFEX—Anuga Asia 2024（タイフェックス—アヌーガアジア 2024）」（以下、THAIFEX2024）ジャパンパビリオンに出展します。

本出展では、東北・新潟の 7 銘柄のコメを出品し、“東北・新潟県産米が日本のベストクオリティ”というイメージを訴求しながら PR や商談を行い、タイをはじめとする東南アジアへの新たな販路拡大を図ることとしています。

昨年 11 月に各県知事等が参加し開催した第 12 回「わきたつ東北戦略会議」<sup>※1</sup>において、東北・新潟の農水産物・食品の輸出拡大のため、今後 2～3 年にわたりタイ・シンガポール等にて、新たな販路拡大に向けた連携を進めていくことを確認しました。これを受けて、このたび東北・新潟 7 県と連携して取り組むもので、THAIFEX ジャパンパビリオンへ複数の自治体による広域ブロックでの連携・出展は初めてとなります。

※1…東北・新潟の各県知事や各県内大学学長などの産学官金トップで構成する会議体。事務局は東経連（別添）。

東経連では、引き続き、東北・新潟の強みのあるコメをはじめ、魅力ある地域製品の販路拡大・輸出促進に取り組んで参ります。

なお、本出展にあたっては、タイへのコメ輸出実績を持つ木徳神糧株式会社<sup>※2</sup>の協力を得ています。

### 1. THAIFEX—Anuga Asia 2024 概要

東南アジア最大級の国際食品総合見本市で、130,000 m<sup>2</sup>の会場に世界 45 カ国から約 3,200 社が出展し、5 日間の開催期間中の来場者数は、133 の国や地域からバイヤーを中心に延べ 8 万人が見込まれています。

(1) 会 期：2024 年 5 月 28 日（火）～6 月 1 日（土）

①トレード・デー（B to B）：5 月 28 日（火）～31 日（金） 10:00～18:00

②トレード&パブリックデー（B to C）：6 月 1 日（土）のみ 10:00～20:00

（②日程のみジャパンパビリオンは 10:00～18:00）

(2) 会 場：IMPACT Exhibition and Convention Centre (Muang Thong Thani)

<99 Popular Road, T. Banmai Subdistrict, A. Pakkred District, Nonthaburi 11120, Thailand>

（ジャパンパビリオンは上記会場 Hall 8）

(3) 主催者：Koelnmesse GmbH, Singapore

Department of International Trade Promotion, Thailand

The Thai Chamber of Commerce, Thailand

(4) これまでの THAIFEX 出展者・来場者実績（主催者発表）：

①出展者数：3,034 社（2023 年実績）、1,603 社（2022 年実績）

②来場者数：78,764 人（2023 年実績）、51,535 人（2022 年実績）

## 2. 今回出品する東北・新潟のコメの銘柄

県名	銘柄	県名	銘柄
青森県	まっしぐら	山形県	つや姫
岩手県	銀河のしずく	福島県	天のつぶ
宮城県	だて正夢	新潟県	こしいぶき
秋田県	サキホコレ		

## 3. 各県の試食配付スケジュール

日程	5/28 (火)	5/29 (水)	5/30 (木)	5/31 (金)	6/1 (土)
形式	B to B				B to C
10:00～ 14:00	7 県分	新潟県	岩手県	福島県	
14:00～ 18:00	青森県	秋田県	宮城県	山形県	

※コメの商談は上述スケジュールにこだわらず、常時7県分に対応する。

## 4. ジャパンパビリオン全体および出展ブースイメージ：出展はJETROが設置する「ジャパンパビリオン」内



ジャパンパビリオン全体イメージ（出典：JETRO）



出展ブースイメージ

【両画像ともにイメージのため、実際のデザイン・仕様と一部異なる場合があります】

### ※2（参考）木徳神糧の概要

- (1) 会社名：木徳神糧株式会社
- (2) 代表者：代表取締役社長執行役員 鎌田慶彦
- (3) 所在地：東京都千代田区神田小川町 2-8 木徳神糧小川町ビル
- (4) 資本金：5億2,950万円
- (5) 業務内容：米穀、飼料、鶏卵、その他食品等の仕入、加工、販売並びに輸出入

以上

### 【本件に関するお問い合わせ】

(一社) 東北経済連合会 地域活性化ユニット 食・観光グループ 高橋 TEL：022-397-6343

東経連のこれまでの地域産品の輸出拡大、促進の取組み等は、以下 URL をご覧ください。  
<https://www.tokeiren.or.jp/press/12261.html> (東経連ホームページ)

## わきたつ東北戦略会議について

### 1. 開催趣旨

東北・新潟が直面する共通課題に対し、産学官金トップが認識を共有し、具体的な施策を通して地域が一体となって自立的に課題解決に取り組むことを目指して、東経連が2018年に立ち上げた。

### 2. メンバー

- (官) 青森県知事、岩手県知事、宮城県知事、秋田県知事、山形県知事、福島県知事、新潟県知事
- (学) 弘前大学学長、岩手大学学長、東北大学総長、秋田大学学長、山形大学学長、福島大学学長、新潟大学学長
- (金) 株式会社日本政策投資銀行 代表取締役社長
- (産) 一般社団法人東北経済連合会

### 3. 過去開催実績

開催年	開催月日	会議回数	議論テーマ
2018年	5月8日	第1回	東北ハウス、若者の還流・定着、地域産品輸出
	11月1日	第2回	東北ハウス、若者の還流・定着、地域産品輸出
2019年	5月14日	第3回	東北ハウス、若者の還流・定着、地域産品輸出、広域交通ネットワークストック効果、地域企業へのAI・IoT導入
	10月30日	第4回	東北ハウス、地域企業へのAI・IoT導入促進
2020年	中止	第5回	(新型コロナウイルス感染拡大により中止)
	10月29日	第6回	ポストコロナ・5つの提言
2021年	4月21日	第7回	兼業・副業人材活用の重要性
	11月16日	第8回	「デュアルライフ東北」の実現に向けた取組
2022年	5月19日	第9回	「デュアルライフ東北」の実現に向けた取組
	11月8日	第10回	農産逸品輸出拡大への取組
2023年	4月24日	第11回	ベンチャー／スタートアップとの連携促進
	11月14日	第12回	農産逸品の輸出拡大への取り組み
2024年	4月16日	第13回	人口減少問題



第12回「わきたつ東北戦略会議」